アリストテレス的本質の特徴

アリストテレス的本質の特徴1

—「何か」系列の特権性(1) :「何か」系列⇔「本質」系列

アリストテレス的本質の特徴1

—「何か」系列の特権性(2)：「本質の系列」の一元性

アリストテレス的本質の特徴２

—共有性質としての本質≠個性(1):「個性・特性」とは？

アリストテレス的本質の特徴２

—共有性質としての本質≠個性(2)：アリストテレス的本質は、個性・特質ではない

アリストテレス的本質の特徴３
―排反性と網羅性(1)：個物のデジタルな分類

アリストテレス的本質の特徴3

—排反性と網羅性(2)：クラス間排他性とクラス内網羅性、弁別特性としての本質

アリストテレス的本質の特徴4
―分類の目

アリストテレス的本質の特徴５
―静的な世界像（１）：本質の不変性

アリストテレス的本質の特徴５
―静的な世界像（２）：デュミナスとエンテレケイア

アリストテレス的本質の特徴5

―静的な世界像（3）：個体の本質の不変性と、動的世界観との衝突

アリストテレスの「当たり前」さ

A的本質の影響圏

—分類学・植物学の伝統（アリストテレス・テオフラストス→リンネ）

エレソスのテオフラストス

Theophrastus of eresos (371 -287BC)

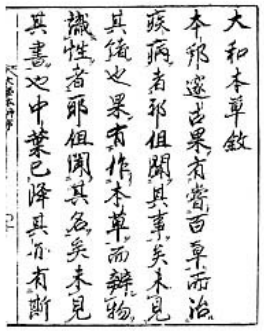
リンネ分類体系

出所 : http://ja.wikipedia.org/wiki/ リンネ

Carl von Linne, 1707-78
(スウェーデン)

出所 : http://www.illustrata.com/pages/lanksidasedlar.html

オルタナティブな自然観
—本質なき分岐階層構造:『本草学』



出所 : http://www.um.u-tokyo.ac.jp/publish_db/1996Koishikawa300/01/0101.html

ポスト『本草綱目』の本草学（1）
―プラグマティックな観点から

ポスト『本草綱目』の本草学（2）

―記述の重複＝排反的・網羅的な共有性質の不在

『本草学』は「非科学的」か

「本草学」から「植物学」へ
—「小石川植物園」に見る、近代日本における学的ヘゲモニーの交替

・東大・小石川植物園（江戸時代；小石川薬園）

「反本質主義的」分類学としての『本草学』

ヘゲモニーの交替は科学的か？

分岐階層構造なき分類
—テワ語

出所：http://www.axel-jacob.de/tewa__kiva.jpg

出所：http://www.depts.ttu.edu/museumttu/e&t/97005043.jpg

出所：http://www.rainmaker-art.com/images/Aug23_03.gif

「具体の科学」の分類学

出所 : http://www.homolaicus.com/economia/benessere/2.htm

Claude Lévi-Strauss(1908～)

フランス・文化人類学者
***La pensée sauvage*「野生の思考」**
(1962)

アリストテレス圏の変容と影響